（様式1）新規評価総括表

事業種類	治山・砂防	事業名	水源地域等保安林整備

林務部　森林づくり推進課

番　号	市町村名	（ふりがな）箇所名	事業概要	全体事業費（千円）	H27年度事業費（千円）	完了予定年度	箇所評価 必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価	部意見	行政改革課意見	現地調査	申請	採択	備考
1	駒ヶ根市	なかさわ 中沢	谷止工2個 山腹工 0.08ha 土留工3個 法枠工395㎡ 森林整備 13.3ha	79,500	0	H28	B	A	A	B	B	B	山腹崩壊が上方の県道直近まで迫っており、早急に対策を行う必要がある。	山腹崩壊が顕著になってきており、今後の降雨等により拡大崩壊が想定される。近隣に県道があることから重要性が認められる。	○	○	○	
2	根羽村	そとやま 外山	谷止工 7個 森林整備150.0ha	280,000	9,000	H31	B	A	B	A	B	A	H26.2月豪雪による森林被害が著しく、土砂流出により渓流内に不安定土砂が堆積している。下方に国道等の保全対象があるため、早急に対策を行う必要がある。	豪雪による倒木が多数発生している。放置すれば山腹崩壊、渓流荒廃等森林被害の拡大が想定されることから、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	第三者評価対象地区（詳細は意見書参照）
3	大町市	ときわ 常盤	谷止工5個 流路工1950m 森林整備8.0ha	300,000	9,000	H31	B	A	B	A	B	A	既存施設の老朽化が著しく、放置すれば豪雨等により下方保全対象へ大きな被害をもたらす恐れがあるため、対策を行う必要がある。	既存施設倒壊等により、下方保全対象が被災する恐れがあることから、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
4	小谷村	つちやがわ 土谷川	山腹工5.45ha 森林整備36.6ha	960,000	43,030	H31	A	A	B	A	B	A	H26年11月神城断層地震に起因する斜面崩壊により道路や農業用水が被災した。これらのライフラインを速やかに復旧する必要があるため、各災害復旧事業と連携し、早急に対策を行う必要がある。	重要性、緊急性が高い。		○	○	
5	おたりむら 小谷村	ふかばら 深原	谷止工9個 山腹工0.4ha 土留工7個 森林整備9.0ha	410,000	0	H31	A	A	B	A	B	A	既存施設の老朽化が著しく、放置すれば豪雨等により下方保全対象へ大きな被害をもたらす恐れがあるため、対策を行う必要がある。	保全対象に人家、JR大糸線、上水道等があることから、重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
合　　計			5箇所	2,029,500	61,030													